

道産生鮮品落札↓5時間内にお届け

生鮮卸のいずみホールディングス（HD、札幌）は札幌中心部の飲食店向けに、子会社が行っているインターネット上の競りで落札してもらった道産生鮮品を、5時間以内で購入者に届ける取り組みを始めた。鮮度の高い生鮮品を求める飲食店の需要に応え、取引先の拡大を目指す。

同子会社の日本卸売市場（同）は昨夏から、道内の農畜産物や水産物をネット上で競りにかける事業を展開している。1日1回、「競りの生中継」として、道内各地の産地で撮影した生産者や生鮮品の動画をネット配信する競りが人気だ。

札幌中心部の飲食店向け

いずみHDが開始

この生中継に出品された生鮮品を落札した場合に、撮影などで現地へ出向いていた子会社社員が生鮮品を札幌に持ち帰り、離島などを除き原則5時間以内に送料無料で配送する。当面は札幌市中央区の飲食店対象だが、今後配送エリアや出品商品の拡大を検討する。

いずみHDは現在、ススキノを中心に中央区の飲食店約1千店と取引しており、新サービス導入により取引店数を3割増やしたい考え。泉卓真社長は「取れたての生鮮品が落札後5時間以内に届くことに驚く取引先は多い」と、9月から始めた取り組みの手応えを話している。